簡易操作マニュアル

ビジネスコミュニケーションシステム

サクサ株式会社

お客様相談室

電話 0570－001393

050－5507－8039

PLATIA簡易操作マニュアル　目次

はじめに

本マニュアルは以下の基準で記載しています。

上下矢印ボタンを示します。

上下矢印ボタンの中央にある、確定ボタンを示します。

システム管理 システム管理電話機のみ操作できることを示します。
システム管理電話機はあらかじめ設定されています。

一般電話機をシステム管理電話機に設定することが以下の操作でできます。

> システム管理電話機から
> 確定→0→2→1→（システム管理に設定する内線番号）→確定→1→確定

（注意）

本マニュアルの表示イメージはシステム管理電話機の操作で示しています。
一般電話機で操作ができるメニューもありますが、表示イメージがシステム管理電話機と異なります。
以下は最初のメニュー画面の違いを示しますが、サブメニューの出方も機能差異により変わってきます。
操作は表示イメージを見て、対応する数字ボタンを押して操作してください。

【システム管理電話機】

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧
4 転送設定
5 録音関連設定
6 ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
7 応答ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理
8 音設定
9 表示設定
0 その他

【一般電話機】

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧
4 転送設定
5 録音関連設定
6 ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
7 音設定
8 表示設定
9 その他

1．カレンダー/時刻登録

システム管理

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機で行います。

1．待受画面で を押します。

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧

2．で[０：その他]を選択し を押します。

≪メニュー≫
8 音設定
9 表示設定
0 その他

3．で[３：カレンダー/時刻設定]を選択し を押します。

≪その他≫
1 ｼｽﾃﾑ情報
2 ｼｽﾃﾑ設定
3 ｶﾚﾝﾀﾞｰ/時刻設定

4．で[１：日時変更]を選択して を押します。

≪その他≫
1 日時変更
2 祝祭日登録
3 特定日登録

手順１～４の代わりに、［保留］［８］で手順５にショートカットできます。

5．日時を［０］～［９］を使って入力します。（２４時間制で入力）

入力終了後、 を押します。

≪日時変更≫
2013 年 10 月 24 日
00 時 00 分

２－１．電話帳の登録

共通電話帳はシステム管理

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください）

１．待受画面で を押します。

ＤＣ６００電話機の場合は、内線 保留 を押します。

≪メニュー≫
1 履歴（発信/着信）
2 電話帳
3 内線一覧

２．で[２：電話帳]を選択し を押します。

≪メニュー≫
1 履歴（発信/着信）
2 電話帳
3 内線一覧

３．で[１：新規登録]を選択して を押します。

≪電話帳≫
1 新規登録
2 一覧表示
3 番号検索

４．で[１：共通電話帳]または[２：個別電話帳]を選択して を押します。

≪電話帳指定≫
1 共通電話帳
2 個別電話帳

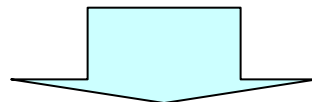
５．メモリ番号（００００ ～ ９９９９）を入力して を押します。

≪共通-ﾒﾓﾘ No 指定≫
0005

↑↓候補検索

電話帳選択時、自動的に空きのメモリ番号が表示されます。
そのままでいい場合は、メモリ番号の入力は不要です。
手順１～４の代わりに 保留 短縮 で手順５にショートカットできます。

（確定）押下後

≪共通-電話帳登録≫
1 ﾒﾓﾘ No>0005
2 名称 >
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ > グループ０

電話帳の名称、グループ、番号の登録へ

入力が全て終了後、電話帳登録画面で[＃：登録]を選択して を押します。

≪共通-電話帳登録≫
7 発番号付加情報
8 ﾒﾓ >
登録

２－１．電話帳の登録　（名前の登録）

saxa

1．電話帳登録画面で[２：名称]を選択し を押します。

≪共通-電話帳登録≫
1 ﾒﾓﾘ　No>0005
2 名称　>
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　> グループ０

2． で[１：漢字名称]を選択し を押します。

≪共通-名称≫
1 漢字名称 >
2 ｶﾅ名称　>

3．漢字名称を入力して を押します。

名称などの入力中は 短縮 で入力モード切替ができます。

≪共通-漢字名称≫　〈全〉
本社

短縮 入力ﾓｰﾄﾞ 切替

4． で[２：名称]を選択し を押します。

≪共通-電話帳登録≫
2 名称　>本社
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　> グループ０
4 Tel No>

5． で[２：カナ名称]を選択し を押します。

漢字名称登録時に変換したカナが入力された状態になります

≪共通-名称≫
1 漢字名称 > 本社
2 ｶﾅ名称　>ﾎﾝｼｬ

6．カナ名称を確認し、変更無ければそのまま を押します。

変更する場合は、カナ名称を入力して、 を押します。

≪共通-ｶﾅ名称≫　〈半〉
ﾎﾝｼｬ

短縮 入力ﾓｰﾄﾞ 切替

（確定）押下後

≪共通-電話帳登録≫
1 ﾒﾓﾘ　No>0005
2 名称　>本社
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　> グループ０

【文字入力に関して】
1．入力モードの切替　短縮 ボタンを押すたびに漢字(全)→カナ(全)→英(全)→数(全)→ｶﾅ(半)→英(半)→数(半)に変わります。
2．文字の入力は対応する数字ボタンを押すことで対応する文字が出てきます。
例えば、漢字モードで 1 を押すとあ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉの順に出てきます。
3．漢字変換は読み入力後、上下ボタンで変換されます。
4．文字の削除は対応箇所まで移動し、フラッシュ ボタンを押します。長押しすることで全削除になります。

２－１．電話帳の登録　（電話帳グループの登録）

1．電話帳登録画面で[３：グループ]を選択しを押します。

≪共通-電話帳登録≫
1 ﾒﾓﾘ　No>0005
2 名称　>
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ >グループ０

2．　で電話帳グループを選択しを押します。

現在割り当て済みのグループに＊がつきます。

≪共通-ｸﾞﾙｰﾌﾟ設定≫
0 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　0*
1 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　1
2 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　2

（確定）押下後

≪共通-電話帳登録≫
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ >グループ１
4 Tel　No>
5 着信音 >無し

２－１．電話帳の登録　（相手先電話番号の登録）

1．電話帳登録画面で[４：Tel　No]を選択しを押します。

≪共通-電話帳登録≫
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ > グループ１
4 Tel　No>
5 着信音 >無し

2．　で登録する電話番号のエリア（[１：]～[３：]）を選択してを押します。

≪共通-Tel　No≫
1 未登録
2 未登録
3 未登録

3．電話番号を入力してを押します。

≪共通-Tel　No 指定≫
1234567890

短縮 特殊ｺｰﾄﾞ入力

電話番号入力時 短縮 押下で特殊コード入力できます。
短縮 1 回押下→P：PB 切替
短縮 2 回押下→E：自動終話
（注：電話番号未入力時は E は表示されません）
短縮 3 回押下→－：オートポーズ
短縮 4 回押下→[]：ネスティング

（確定）押下後

≪共通-電話帳登録≫
4 Tel　No>1234567890
5 着信音 >無し
6 着信形式

２－１．電話帳の登録　（その他の登録）

１．電話帳登録画面では、その他に以下の機能が登録できます。

［５：着信音］　登録した番号からの着信があった場合に
着信音を通常の着信音から変更ができます。
［６：着信形式］　登録した番号からの着信があった場合、
指定した着信方法で着信できます。
［７：発番号付加情報］　電話帳発信した場合、発番号を
通知する/しないの選択ができます。
［８：ﾒﾓ］　名称以外のメモが登録できます。
着信時に名称とは別にメモも表示されます。
［＃：登録］　登録を選択した時点で設定内容が登録されます。

詳細の操作は取扱説明書を参照願います。

≪共通-電話帳登録≫
5着信音 >無し
6着信形式
7発番号付加情報
8ﾒﾓ
#登録

２－２．電話帳の修正

共通電話帳はシステム管理

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/WS７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください）

１．待受画面で を押します。

ＤＣ６００電話機の場合は、内線 保留 を押します。

≪メニュー≫
1 履歴（発信/着信）
2 電話帳
3 内線一覧

２． で［２：電話帳］を選択し を押します。

≪メニュー≫
1 履歴（発信/着信）
2 電話帳
3 内線一覧

３． で［２：一覧表示］を選択して を押します。

≪電話帳≫
1 新規登録
2 一覧表示
3 番号検索

４． で［１：共通電話帳一覧］または
［２：個別電話帳一覧］を選択して を押します。

≪一覧表示≫
1 共通電話帳一覧
2 個別電話帳一覧

５． で［１：全グループ一覧］または
［２：グループ別一覧］を選択して を押します。

≪共通電話帳一覧≫
1 全ｸﾞﾙｰﾌﾟ一覧
2 ｸﾞﾙｰﾌﾟ別一覧

６．一覧画面で修正対象の電話帳を選択し を押します。

手順１～５は短縮発信操作からでも可能です。
短縮 押下後のメモリ番号入力で手順６の画面になります。

≪共通電話帳一覧≫
0000：東京支社
0001：関西支社
0002：サポート

７． で［４：編集］を選択し を押します。

≪共通-電話帳≫
関西支社
3 186 発信
4 編集

８．修正箇所を で選択して修正します。

修正方法については、登録と同じです。
削除する場合は［６：登録削除］を選択します。

（確定）押下後

≪共通-電話帳登録≫
1 ﾒﾓﾘ　No>0001
2 名称　＞　関西支社
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ　＞　グループ０

２－３． 電話帳の使い方

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください）

１．待受画面で　を押します。

ＤＣ６００電話機の場合は、内線 保留 を押します。

《メニュー》
1 履歴（発信/着信）
2 電話帳
3 内線一覧

２． で［２：電話帳］を選択し を押します。

《メニュー》
1 履歴（発信/着信）
2 電話帳
3 内線一覧

３． で［３：番号検索］を選択して を押します。

《電話帳》
1 新規登録
2 一覧表示
3 番号検索

４． で［１：共通電話帳］または［２：個別電話帳］を選択して を押します。

《電話帳指定》
1 共通電話帳
2 個別電話帳

５．で［１：メモリ No 検索］または［２：カナ検索］を選択して を押します。

《共通-電話帳検索》
1 ﾒﾓﾘ No 検索
2 ｶﾅ検索

６．メモリ No 検索の場合、メモリ番号を入れることで、それ以降のメモリ番号の一覧表示になります。

手順１～５は短縮発信操作からでも可能です。
短縮 押下で手順６のメモリ No 検索画面になります。

（ﾒﾓﾘ No 検索で確定）押下後

《共通-ﾒﾓﾘ No 検索》
▌―
#ﾘﾀﾞｲﾔﾙ

６．カナ検索の場合、入力したカナ名称に合致した電話帳が一覧表示になります。

（ｶﾅ検索で確定）押下後

《共通-ｶﾅ検索》　〈半〉
＜　　　＞
短縮 入力ﾓｰﾄﾞ切替

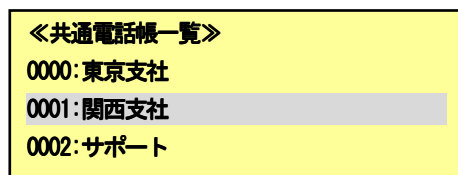
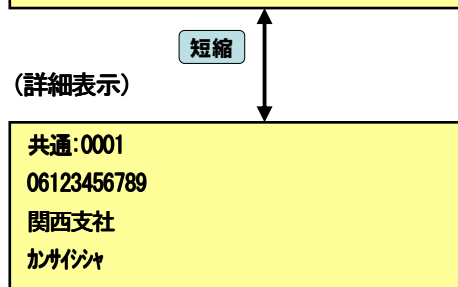
（続き）

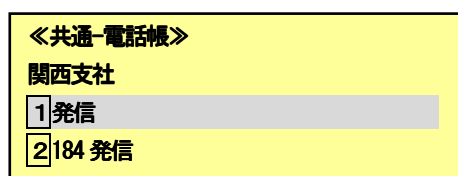
7．発信する電話帳を で選択し を押します。

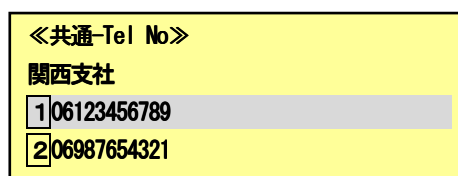
短縮 押下で一覧表示と詳細表示を入れ替えできます。

短縮

（詳細表示）

共通:0001
06123456789
関西支社
ｶﾝｻｲｼｼｬ

8．で［１：発信］、［２：184 発信］または［３：186 発信］を選択してを押します。

≪共通-電話帳≫
関西支社
1 発信
2 184 発信

9．複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号の選択画面を表示します。
発信する番号をで選択して を押すと発信します。

≪共通-Tel No≫
関西支社
1 06123456789
2 06987654321

３．ワンタッチダイヤルの登録、修正

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください）

１．待受画面で **を押します。**

ＤＣ６００電話機の場合は、内線 保留 を押します。

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧

２． **で[６：オートダイヤル]を選択し** **を押します。**

≪メニュー≫
4 転送設定
5 録音関連設定
6 ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ

３． **で[４：ワンタッチ割付]を選択し** **を押します。**

≪ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ≫
2 ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽ割付
3 DSS 割付
4 ﾜﾝﾀｯﾁ割付

４．ワンタッチを登録するオートダイヤルボタン押します。

 を押します。

≪ﾜﾝﾀｯﾁ割付≫
F13>
未登録
ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝを選択

５．[１：Tel No]を選択し **を押します。**

≪ﾜﾝﾀｯﾁ割付≫
1 Tel No>
2 発信付加情報

６．登録する相手先番号を入力します。

入力したら **を押します。**

特殊コード
　短縮１回押下→P：PB 切替
　短縮２回押下→E：自動終話
　短縮３回押下→－：オートポーズ
　短縮４回押下→[]：ネスティング

≪Tel No 指定≫
031234

短縮 特殊ｺｰﾄﾞ入力

７．番号種別を選択します。[４：方路指定]の場合は方路を入力します。

選択後 **を押します。**

番号種別
　外線→外線に発信する番号
　特番展開→内線番号、専用線番号、その他特番
　PBX→上位 PBX の内線番号や専用線番号、特番
　方路指定→特定方路を指定して発信する場合
　機能特番→ 機能 押下後の機能番号

≪番号種別≫
1 外線＊
2 特番展開
3 PBX
4 方路指定
5 機能特番

８． で[２：発信付加情報]を選択し を押します。

≪ﾜﾝﾀｯﾁ割付≫
1 Tel No>0312345678
2 発信付加情報

９． で[１：ACR 利用]を選択し を押します。

≪発信付加情報≫
1 ACR 利用
2 発番号通知

１０．ACR の利用を選択して を押します。

≪ACR 利用≫
1 利用しない
2 利用する＊

１１． で[２：発番号通知]を選択し を押します。

≪発信付加情報≫
1 ACR 利用
2 発番号通知

１２．発番号の通知方法を選択して を押します。

≪発番号通知≫
1 通知しない
2 通知する
3 網に従う＊

ＤＣ６００電話機の外線ボタン８個をシステムで利用する設定にしないと、システムでは６個しか利用できません。
８個を利用する設定は以下の操作で行います。

確定→4 1→上下ボタンで「システム（８Line)]を選択→確定

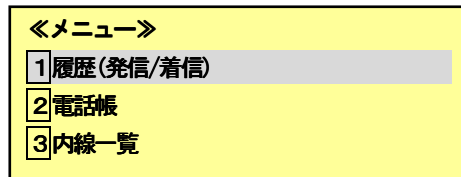
４－１．留守番電話の操作方法（留守応答メッセージの録音）

システム管理

saxa

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機で行います。

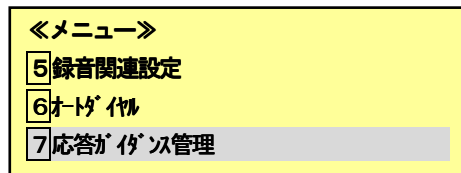
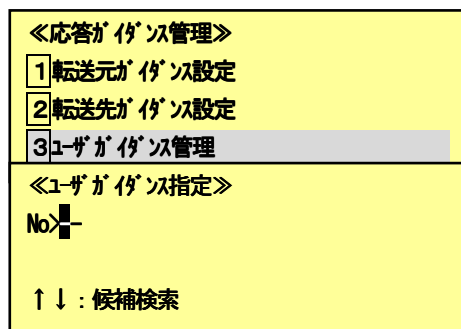
１．待受画面で を押します。

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧

２． で[７：応答ガイダンス管理]を選択し を押します。

≪メニュー≫
5 録音関連設定
6 ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
7 応答ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理

３． で[３：ユーザガイダンスンス管理]を選択し

 を押します。

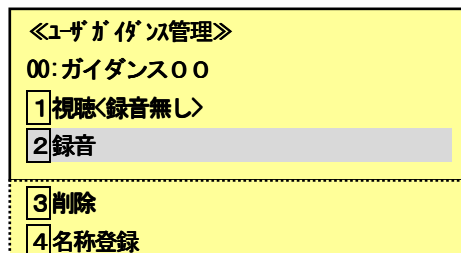
≪応答ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理≫
1 転送元ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ設定
2 転送先ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ設定
3 ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理

４．登録/変更/視聴するガイダンス番号を入力し を押します。

登録済みガイダンスを指定した場合、登録したガイダンス名称が３行目に表示されます。

 でガイダンス検索できます。

≪ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ指定≫
No>█－
↑↓：候補検索

５． で[２：録音]を選択し を押します。

≪ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理≫
00:ガイダンス００
1 視聴<録音無し>
2 録音
3 削除
4 名称登録

６．留守応答ガイダンスを録音し、[１：停止]を選択し 押します。

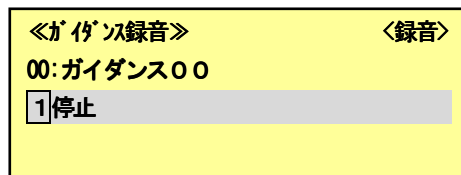
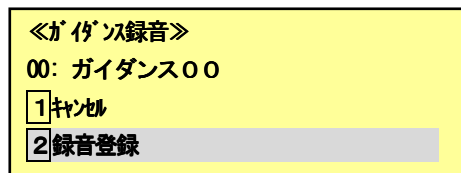
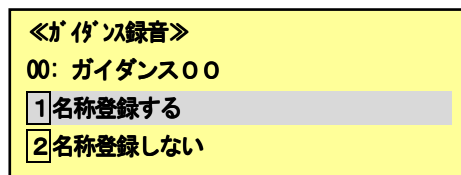
録音は３秒以上録音する必要があります。３秒未満の場合は録音内容は破棄されます。
最大録音時間は５分です。５分以上の場合は強制終了しま

≪ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ録音≫ <録音>
00:ガイダンス００
1 停止

７． で[２：録音登録]を選択し を押します。

≪ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ録音≫
00: ガイダンス００
1 ｷｬﾝｾﾙ
2 録音登録

８． で[１：名称登録する]を選択し を押します。

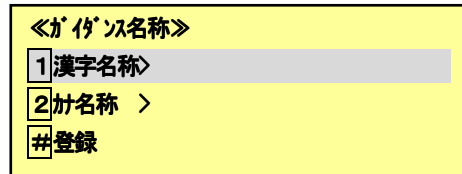
≪ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ録音≫
00: ガイダンス００
1 名称登録する
2 名称登録しない

９．［１：漢字名称］を選択し を押し、漢字名称登録します。

≪ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ名称≫
1 漢字名称＞
2 ｶﾅ名称　＞
登録

１０．入力後 を押します。

（確定）押下後の名称登録画面

≪漢字名称≫　　〈全〉
留守録（録音）

短縮 入力ﾓｰﾄﾞ切替

１１．ｶﾅ名称を確認し、変更が無ければ［＃：登録］を選択し

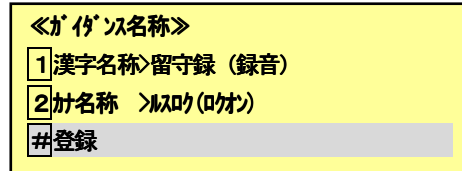
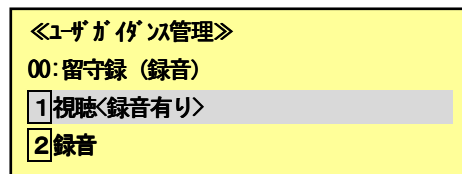
 を押します。

漢字名称登録すると、カナ名称は漢字名称登録時のカナが自動的に登録されます。
変更する場合は［２：ｶﾅ名称］を選択して変更します。

≪ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ名称≫
1 漢字名称＞留守録（録音）
2 ｶﾅ名称　＞ﾙｽﾛｸ(ﾛｸｵﾝ)
登録

録音登録後は、［１：視聴］を選択することで、いつでも録音内容を確認出来ます。

（登録完了後）の画面

≪ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理≫
00:留守録（録音）
1 視聴〈録音有り〉
2 録音

４－２．留守番電話の操作方法（留守応答メッセージの変更）

システム管理　saxa

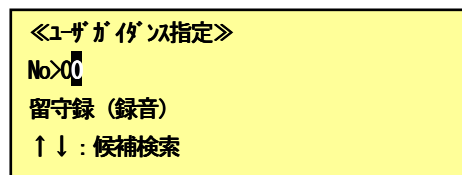
操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機で行います。

４－１．留守番電話の操作方法（留守応答メッセージの録音）の手順４で登録済みガイダンスを選択します。

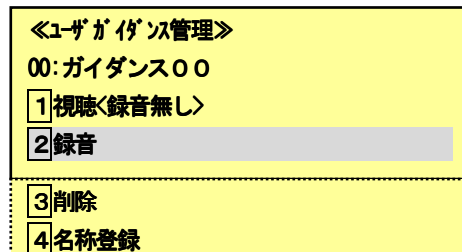
（４－１からの続き）

４．変更するガイダンス番号を入力し を押します。

でガイダンスを検索できます。

≪ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ指定≫
No>00
留守録（録音）
↑↓：候補検索

5．　で［２：録音］を選択し を押します。

再録音する場合は、［２：録音］を選択します。
メッセージを削除する場合は［３：削除］を選択します。
名称変更する場合は、［４：名称登録］を選択します。

≪ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理≫
00:ガイダンス００
1 視聴〈録音無し〉
2 録音
3 削除
4 名称登録

６．以降の操作は４－１．の操作になります。

４－３．留守番電話の操作方法（メッセージの再生/消去/保存）

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機で行います。

１．緑点滅している ［留守番］ を押すとメッセージが自動再生します。

0001:0312345678	新規
９月２０日（金）　午後１０：００	
	再生中

２．メッセージの再生が終了すると、以下のガイダンスが流れます。
ガイダンスにしたがって操作します。
自動保存設定の場合：「このメッセージは保存します」
→消去する場合は、［3］を押します。
自動消去設定の場合：「このメッセージは消去します」
→保存する場合は、［7］を押します。

３．次のメッセージを再生する場合は、［5］ を押します。

手順１のメッセージ再生状態になります。

メッセージの再生を終了する場合は、［9］ を押します。

４－４．留守番電話の操作方法（留守番機能の設定）

システム管理

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機で行います。

1．待受画面で を押します。

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧

2．で[５：録音関連設定]を選択し を押します。

≪メニュー≫
5 録音関連設定
6 ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
7 応答ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ管理

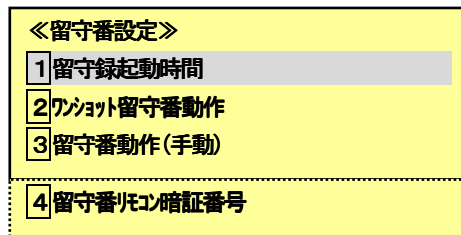
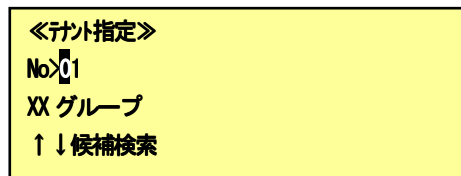
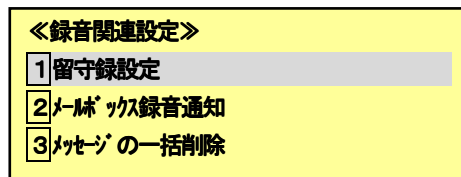
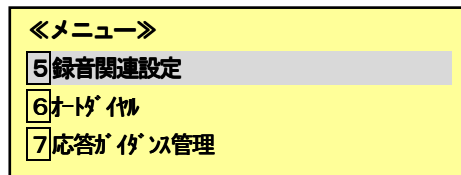
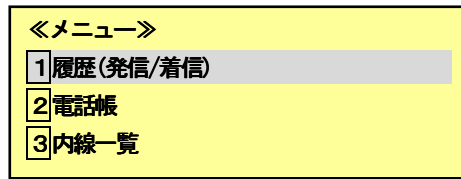
3．で[１：留守録設定]を選択し を押します。

≪録音関連設定≫
1 留守録設定
2 ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽ録音通知
3 ﾒｯｾｰｼﾞの一括削除

4．機能を設定するテナント番号を入力して を押します。

≪ﾃﾅﾝﾄ指定≫
No>01
XX グループ
↑↓候補検索

5．留守番設定メニューから各種の設定を行います。

≪留守番設定≫
1 留守録起動時間
2 ﾜﾝｼｮｯﾄ留守番動作
3 留守番動作(手動)
4 留守番ﾘﾓｺﾝ暗証番号

■ 留守番起動時間設定

1．で[１：留守録起動時間]を選択し を押します。

≪留守番設定≫
1 留守録起動時間
2 ﾜﾝｼｮｯﾄ留守番動作
3 留守番動作(手動)

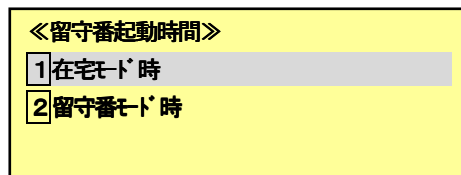
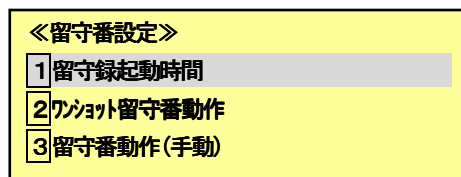
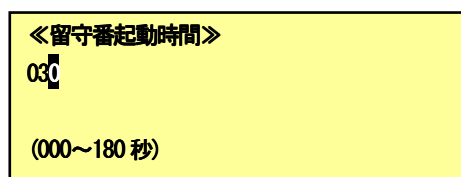
2．在宅時と留守番モード時の留守番起動時間を設定し を押します。

≪留守番起動時間≫
1 在宅ﾓｰﾄﾞ時
2 留守番ﾓｰﾄﾞ時

在宅モード時の設定は、設定時間の間に応答しない場合、留守番起動します。（長めの設定）
留守モード時の設定は、留守番起動するまでの応答遅延時間を設定します。（短めの設定）

（起動時間設定画面）

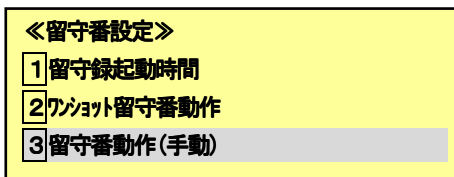
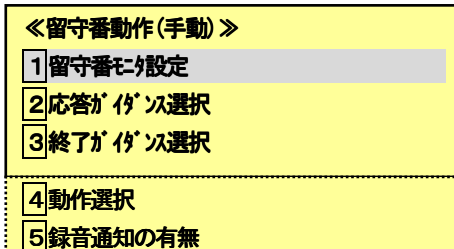
≪留守番起動時間≫
030

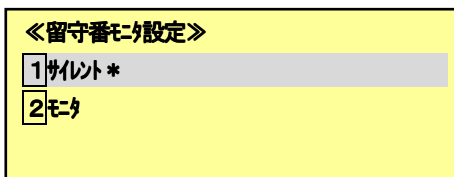
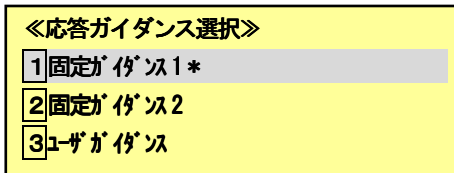
(000～180 秒)

■　留守番動作(手動)

1.　で[３：留守番動作(手動)]を選択し を押します。

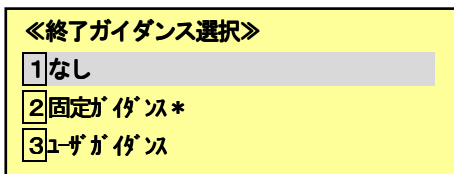
≪留守番設定≫
1 留守録起動時間
2 ﾜﾝｼｮｯﾄ留守番動作
3 留守番動作(手動)

2.　で設定内容を選択して を押します。

≪留守番動作(手動)≫
1 留守番ﾓﾆﾀ設定
2 応答ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ選択
3 終了ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ選択
4 動作選択
5 録音通知の有無

３－１．[１：留守番ﾓﾆﾀ設定]
留守番電話機に留守応答モニタさせるか、モニタさせないかを選択します。(動作を選択して を押します)

≪留守番ﾓﾆﾀ設定≫
1 ｻｲﾚﾝﾄ＊
2 ﾓﾆﾀ

３－２．[２：応答ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ選択]
留守番起動時の応答ガイダンスを選択します。
(選択後、ガイダンスの視聴、登録設定になります)

録音あり固定ガイダンスはワンショット留守録と同じです。(以下は録音なし時の固定ガイダンス)
固定ガイダンス１：「ただいま留守にしています。暫くしてからおかけなおしください」
固定ガイダンス２：「お電話ありがとうございます。申し訳ありませんが、本日の業務は終了しました。後ほど、お電話いただきますようお願いいたします)

≪応答ガイダンス選択≫
1 固定ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ１＊
2 固定ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ２
3 ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ

３－３．[３：終了ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ選択]
録音満了時間になったときの、ガイダンスを選択します。
(選択後、ガイダンスの視聴、登録設定になります)

固定ガイダンス：制限時間になりましたので、録音を終了します。

≪終了ガイダンス選択≫
1 なし
2 固定ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ＊
3 ﾕｰｻﾞｶﾞｲﾀﾞﾝｽ

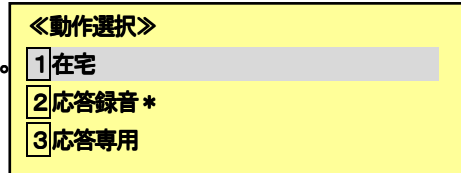
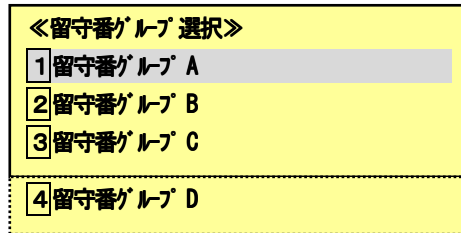
３－４．［４：動作選択］
留守番グループＡ～Ｄに対して、留守モード時の動作を選択します。

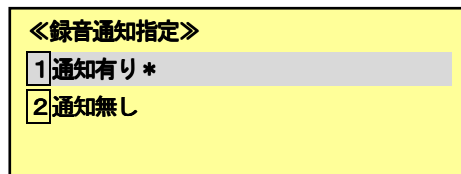
 でグループを選択し を押します。

［１：在宅］　通常着信します。
［２：応答録音］　留守応答し、メッセージを録音します。
［３：応答専用］　留守応答し、メッセージは録音しません。

 で動作を選択し を押します。

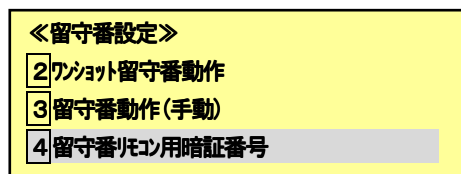
≪留守番ｸﾞﾙｰﾌﾟ選択≫
1 留守番ｸﾞﾙｰﾌﾟ A
2 留守番ｸﾞﾙｰﾌﾟ B
3 留守番ｸﾞﾙｰﾌﾟ C
4 留守番ｸﾞﾙｰﾌﾟ D

≪動作選択≫
1 在宅
2 応答録音＊
3 応答専用

３－５．［録音通知の有無］
メッセージが録音された場合、あらかじめ設定された相手に録音された事を通知するために、登録先に発信するかどうかを選択します。

≪録音通知指定≫
1 通知有り＊
2 通知無し

■　留守番リモコン用暗証番号

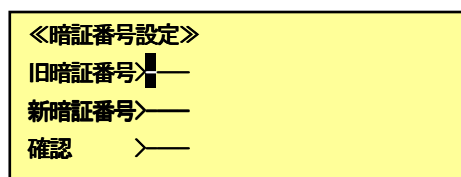
1． で［４：留守番リモコン暗証番号］を選択し

 を押します。

≪留守番設定≫
2 ﾜﾝｼｮｯﾄ留守番動作
3 留守番動作(手動)
4 留守番ﾘﾓｺﾝ用暗証番号

２－１．新規登録の場合
新暗証番号と確認（新暗証番号４桁）を入力し を押します。

≪暗証番号設定≫
新暗証番号＞■―
確認　　　＞―

２－２、変更の場合
旧暗証番号と新暗証番号と確認を入力し を押します。

≪暗証番号設定≫
旧暗証番号＞■―
新暗証番号＞―
確認　　　＞―

４－５．留守番電話の操作方法（留守番機能の起動）

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なります）

１．在宅モード時、［留守番］ を押します。

留守番ボタンは緑点灯します。

あと１０００件登録できます

２．5秒後、留守番がセットされ、留守番ボタンは消灯します。

［留守］ＳのＳは留守番モニタ設定がサイレントの場合表示されます。
留守番モニタは多機能電話機、ＣＬ７００親機のみ可能です。

内線10
１０月２０日（日）　午後１０：００
［留守］S

５－１．通話録音の操作方法（通話中の通話録音）

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なります）

■　通話録音

１．外線/専用線との通話中に［通話録音］ボタンを押します。

> 操作した内線のメールボックスがあれば、内線のメールボックスに通話内容が録音されます。

通話録音　０：０１
０３１２３４５６７８
東京支社
ＭＢＸ：１０

２ａ．操作内線のメールボックスにメッセージを残す場合。
通話が終了したら、受話器を戻します。

> 新規メッセージが録音された表示がされます。
> 着信ランプの点灯。メールボックスボタンの点滅。

２ｂ．別の内線や共通メールボックスにメッセージを残す場合。
通話終了前に、メッセージを残すメールボックスをそのまま入力します。（８０に残す場合）

（８）入力後

通話録音　０：０１
０３１２３４５６７８
東京支社
ＭＢＸ：８－－－

（０）入力後

通話録音　０：０１
０３１２３４５６７８
東京支社
ＭＢＸ：８０

３．受話器を戻します。

■　通話録音一時停止

１．通話録音中に、［一時停止］　ボタンを押します。
（録音の一時停止）

一時停止　２：００
０３１２３４５６７８
東京支社
ＭＢＸ：１０

２．一時停止中に、［一時停止］　ボタンを押します。
（録音の再開）

通話録音　２：３０
０３１２３４５６７８
東京支社
ＭＢＸ：１０

■　通話録音の取消

１．通話録音中に、［通話録音］　ボタンを押します。

外線通話　３：００
０３１２３４５６７８
東京支社
ＭＢＸ：８０

５－２．通話録音の操作方法（自動通話録音の登録）

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００で行います。
（子機の表示イメージは異なります）

■　登録

１．空き状態から、保留 ボタンを押し、 通話録音 を押します。

通話録音ボタンが点灯します（緑：MBX あり、赤：MBX なし）
子機で登録する場合は、自動録音特番＋１をダイヤルします。

■　解除

１．空き状態から、保留 ボタンを押し、 通話録音 を押します。

通話録音ボタンが消灯します
子機で登録する場合は、自動録音特番＋０をダイヤルします。

■　通話録音

５－１．通話録音の操作方法（通話中の通話録音）に同じ。
ただし、応答すると自動的に通話録音になりますので、手順１は不要です。

５－３．通話録音の操作方法（録音メッセージの操作）

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００、ＤＣ６００で行います。
（子機の表示イメージは異なります。また子機でのメッセージの一覧表示はできません）

■　ログオン

１ａ．通常のログオン

１．［メールアクセス］またはメールアクセス特番を入力します。

ガイダンス：「こちらはメールセンタです」
「相手のメールボックスに、直接メッセージを録音したいときは＊を、あなたのメールボックスをご利用するときは＃を押してください」

メールサービス
＊MBX録音　＃MBX選択

２．＃ＭＢＸ選択をダイヤルします。

ガイダンス：「メールボックス番号を押してください」

メールサービス
ＭＢＸ選択：－－－－

３．メールボックス番号を入力します。

ガイダンス：「暗証番号を押してください」

メールサービス　ＭＢＸ：１０
暗証番号：－－－－

４．暗証番号を入力します。（ワンタッチログオンの暗証番号操作に続く）

１ｂ．ワンタッチログオン

１．［メールボックス］を押下後、メールボックス暗証番号を入力します。

ガイダンス：「暗証番号を押してください」

メールサービス　ＭＢＸ：１０
暗証番号：＊＊＊－

（暗証番号）入力後

メールサービス　ＭＢＸ：１０
件数　１件／新規　１件

ガイダンス：「メッセージが１件あります」
「サービス番号を押してください。終了するときは９を押してください。」
［短縮］ボタン押下で一覧表示になります。

■　終了

１．操作中に［９］をダイヤルします。

ガイダンス：「終了するときは、もう一度９を。最初からサービスを選択するときは０を、あなたのメールボックスを続けてご利用されるときは＊を押してください。」

メールサービス
９切断　０再アクセス

２．再度［９］をダイヤルします。

ガイダンス：「ご利用ありがとうございました」

サービス終了

■ 再生

暗証番号入力後の件数表示画面で 5 をダイヤルします。

日時再生→録音内容再生

0001:0312345678	新規
９月２０日（金）　午後１０：００	
	再生中

■ 一覧表示切替から再生

1．メッセージ再生中から 短縮 ボタン押します。

メールサービス	ＭＢＸ：１０
0001:0312345678	
0002:0698765432	
0003:内線 20	

2．再生するメッセージを選択して ● を押します。

0001:0312345678	新規
９月２０日（金）　午後１０：００	
1 再生	
2 消去	

3．[1：再生]を選択して ● を押します。
（■再生されます）

■ 保存/消去

1．メッセージの再生が終了すると、以下のガイダンスが流れます。
ガイダンスにしたがって操作します。

自動保存設定の場合：「このメッセージは保存します」
→消去する場合は、3 を押します。
自動消去設定の場合：「このメッセージは消去します」
→保存する場合は、7 を押します。

■ メッセージ転送（その１）

1．メッセージの再生中に 1 3 を押します。

ガイダンス：「メッセージを転送します。宛先を入力してください。取り消すときは＊を押してください。」

メッセージ転送	
	ＭＢＸ選択：－－－－

2．メッセージを転送する相手のメールボックス番号を入力します。

ガイダンス：「メッセージを転送してよければ#を押してください。転送を中止するときは＊を押してください。」

メッセージ転送	ＭＢＸ：２０
＊転送取消　#実行	

3．# を押します。

ガイダンス：「メッセージを転送しました。」

■　メッセージ転送（その２）

1．メッセージ一覧表示から転送するメッセージを選択し

を押します。

メールサービス　　　　MBX：１０
0001:0312345678
0002:0698765432
0003:内線 20

2．で[３：ﾒｯｾｰｼﾞ転送]選択し　を押下

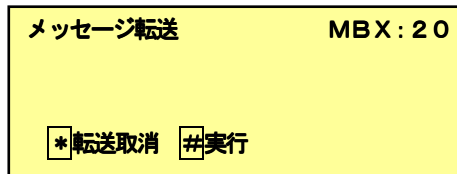
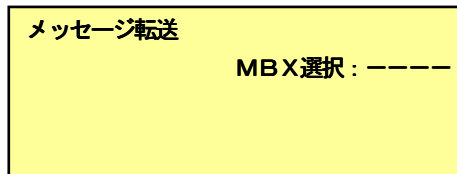
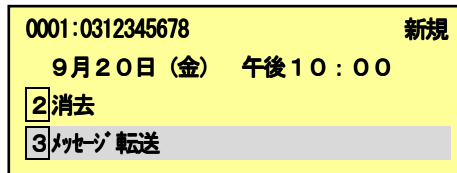
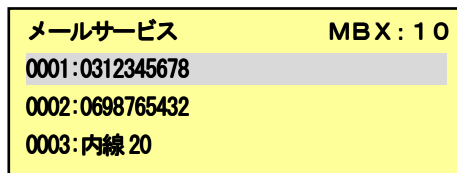
または 3 を押します。

0001:0312345678　　　新規
９月２０日（金）　午後１０：００
2 消去
3 ﾒｯｾｰｼﾞ転送

3．転送先のメールボックス番号を入力します。

メッセージ転送
MBX選択：－－－－

4．# を押します。

メッセージ転送　　　　MBX：２０
＊転送取消　#実行

■　メールボックスを電話帳から選択する。

1．メールボックス入力可能状態時、を押します。

≪共通電話帳≫
一覧表示
番号検索

2．[一覧表示]を選択して　を押します。

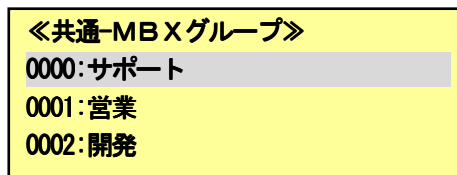
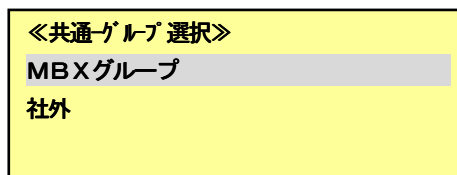
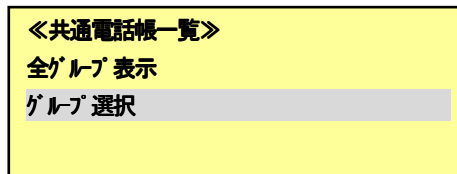
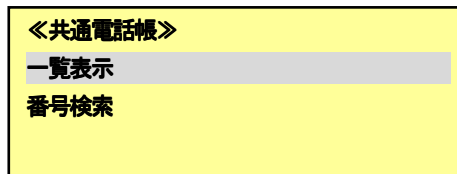
[ｸﾞﾙｰﾌﾟ選択]を選択してを押します。

≪共通電話帳一覧≫
全ｸﾞﾙｰﾌﾟ表示
ｸﾞﾙｰﾌﾟ選択

3．メールボックスを指定するグループを選択して　を押します。

≪共通ｰｸﾞﾙｰﾌﾟ選択≫
MBXグループ
社外

4．メールボックスを選択し　を押します。

≪共通-MBXグループ≫
0000:サポート
0001:営業
0002:開発

６－１．外線自動転送の操作方法（モードの設定/解除）

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機、ＣＬ７２０子機/ＷＳ７００で行います。
（子機の表示イメージは異なります。）

■ モードの登録

１．空き状態から 外線転送n を押します。

外線転送ボタンは赤点灯します。

外線転送１　内線10
１０月２０日（日）　午後１０：００

■ モードの解除

１．空き状態から 外線転送n を押します。

外線転送ボタンは消灯します。

内線10
１０月２０日（日）　午後１０：００

６－２．外線自動転送の操作方法（設定）

システム管理

操作は多機能電話機、ＣＬ７２０親機で行います。

１．待受画面で を押します。

≪メニュー≫
1 履歴(発信/着信)
2 電話帳
3 内線一覧

２．で[４：転送設定]を選択し を押します。

≪メニュー≫
2 電話帳
3 内線一覧
4 転送設定

３．で［５：外線転送設定]を選択し を押します。

≪転送設定≫
3 無応答転送設定
4 圏外転送設定
5 外線転送設定

４．登録するテナント番号を入力して を押します。

≪ﾃﾅﾝﾄ指定≫
No＞█－
↑↓候補検索

５．外線転送設定メニューから各種の設定を行います。

≪外線転送設定≫
1 転送先指定
2 相手先登録
3 外線転送起動時間

■ 転送先指定

1. で[１：転送先指定]を選択し を押します。

≪外線転送設定≫
1 転送先指定
2 相手先登録
3 外線転送起動時間

2. で[１：転送先１]～[４：転送先 4]を選択し を押します。

外線転送ｎボタンのｎが転送先1～4です。

≪外線転送先指定≫
1 転送先 1
2 転送先 2
3 転送先 3
4 転送先 4

3. [１：グループ A]～[４：グループ D]で外線の転送方法を指定するグループを選択します。

≪外線転送ｸﾞﾙｰﾌﾟ≫
1 ｸﾞﾙｰﾌﾟ A
2 ｸﾞﾙｰﾌﾟ B
3 ｸﾞﾙｰﾌﾟ C
4 ｸﾞﾙｰﾌﾟ D

4. グループ A～D の外線転送方式を以下から登録します。

[１：通常]→着信を指定した1箇所に転送します。
[２：順次]→着信を指定した1箇所に転送するが、応答が無い場合は、別の1箇所に転送します。
[３：同時]→着信を同時2箇所に転送し、先に応答した所が通話します。
[４：転送無し]→この外線グループは外線転送しません。

≪外線転送ｼ種別≫
1 通常
2 順次
3 同時
4 転送無し＊

5. 相手先を選択し ● を押します。選択箇所にチェックが入ります。

[１：通常]→相手先を1箇所指定します。
[２：順次]→相手先を2箇所指定します。
[３：同時]→相手先を2箇所指定します。

≪相手先選択≫
✓ 相手先 1
相手先 2
相手先 3
相手先 4
相手先 5
相手先 6
相手先 7
相手先 8
登録

6. 最後に # を押して、登録します。
手順２に戻ります。

相手先の番号は[相手先登録]メニューで登録します。

注. 転送先１～４に対して、各々の外線グループＡ～Ｄの振る舞いを登録します。

【登録イメージ】

ボタン	外線転送先指定	外線転送グループ	転送種別	相手先
外線転送 1	転送先 1	グループ A~D	グループ A~D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択
外線転送 2	転送先 2	グループ A~D	グループ A~D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択
外線転送 3	転送先 3	グループ A~D	グループ A~D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択
外線転送 4	転送先 4	グループ A~D	グループ A~D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択

■　相手先登録

1．で[２：相手先登録]を選択しを押します。

≪外線転送設定≫
1転送先指定
2相手先登録
3外線転送起動時間

2．　で相手先１～相手先８を選択してを押します。

［９：削除］を選択すると、削除する相手先選択画面になります。

≪外線転送相手先≫
1相手先 1
2相手先 2
3相手先 3
4相手先 4
5相手先 5
6相手先 6
7相手先 7
8相手先 8
9削除

3．転送先電話番号を登録しを押します。

↑↓操作で、電話帳から登録する事ができます。

≪Tel No 指定≫
03123

↑↓電話帳指定

4．手順２に戻って、相手先１～８を登録します。

■　外線転送起動時間

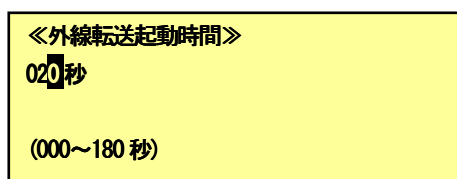
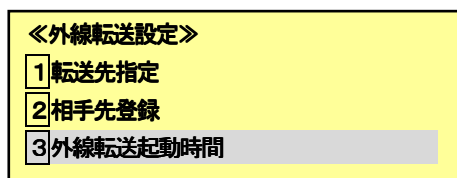
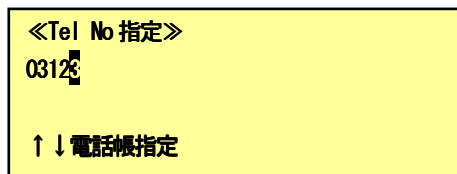
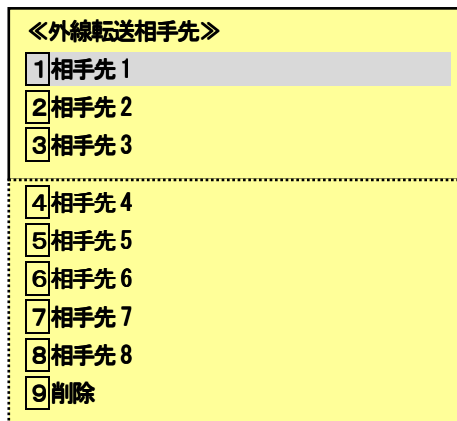
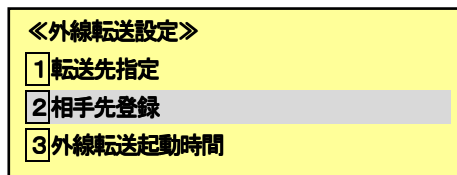
1．　で[３：外線転送起動時間]を選択しを押します。

≪外線転送設定≫
1転送先指定
2相手先登録
3外線転送起動時間

2．外線転送起動時間を設定して　を押します。

外線転送動作を遅延する時間です。0秒で即時起動となります。

≪外線転送起動時間≫
020秒

(000～180 秒)

7. DC600の使用方法

■ 共通電話帳の検索

1. 空き状態で 内線 押し、続けて 保留を押します。

≪ﾒﾆｭｰ≫
履歴(発/着)
電話帳
内線一覧
ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
その他

2. で[電話帳]を選択し を押します。

≪電話帳≫
新規登録
一覧表示
番号検索

3. で[一覧表示]を選択し を押します。

≪一覧表示≫
共通電話帳一覧
個別電話帳一覧

4. [共通電話帳一覧]を選択し を押します。

≪共通電話帳≫
全ｸﾞﾙｰﾌﾟ一覧
ｸﾞﾙｰﾌﾟ別一覧

5. [全ｸﾞﾙｰﾌﾟ一覧]または[ｸﾞﾙｰﾌﾟ別一覧]を選択し、一覧表を表示させます。

≪共通電話帳≫
0000:東京支社

6. 目的の所まで でスクロールします。

≪共通電話帳≫
0001:関西支社

一覧表示中に短縮ボタンで詳細表示になります。
短縮ボタンとしてシステムで使用する設定があらかじめ必要です。以下の操作で変更出来ます。
確定→4 3→上下ボタンで「システム」を選択→確定

7. を押して、番号を確定します。

8. 発信方法を で選択し を押します。

関西支社
発信
184 発信
186 発信
編集
番号種別変更
登録削除

■　番号検索

1．空き状態で 内線 押し、続けて 保留 を押します。

《ﾒﾆｭｰ》
履歴(発/着)
電話帳
内線一覧
ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
その他

2．で[電話帳]を選択し　を押します。

《電話帳》
新規登録
一覧表示
番号検索

3．で[番号検索]を選択し　を押します。

《電話帳指定》
共通電話帳
個別電話帳

4．[共通電話帳]を選択し　を押します。

《電話帳検索》
ﾒﾓﾘ No 検索
ｶﾅ検索

5．[ｶﾅ検索]を選択し　を押します。

《ｶﾅ検索》　〈半〉
〈　〉

6．検索ワードを入れて　を押します。

ヒットした電話帳がスクロールして選択できます。

《共通電話帳》
0001:関西支社

7．　を押して、番号を確定します。

8．発信方法を　で選択し　を押します。

関西支社
発信
184 発信
186 発信
編集
番号種別変更
登録削除

■ システム着信履歴の確認方法

１．空き状態で 内線 押し、続けて 保留 を押します。

２． で[履歴(発/着)]を選択し を押します。

３． で[共通着信履歴]を選択し を押します。

４． でスクロールし、着信履歴を確認します。

一覧表示中に短縮ボタンで詳細表示になります。
短縮ボタンとしてシステムで使用する設定があらかじめ必要です。以下の操作で変更出来ます。
確定→４ ３→上下ボタンで「システム」を選択→確定

５． を押すと、発信、登録メニューが表示されます。

≪ﾒﾆｭｰ≫
履歴(発/着)
電話帳
内線一覧
ｵｰﾄﾀﾞｲﾔﾙ
その他

≪履歴(発/着)≫
発信履歴
共通着信履歴
個別着信履歴

≪共通着信履歴≫
0000:関西支社

(詳細表示)

0000:0698765432
関西支社

関西支社
発信
184 発信
186 発信
共通電話帳登録
個別電話帳登録
一件削除
全件削除